

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『ヒトシヌクレイノパチー脳試料を用いた α シヌクレイン毒性発現機構の解析』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

以下の3つの基準を全て満たす方が対象となります。

- 1) 2009年4月1日～2026年12月31日の間にNCNPで病理解剖されブレインバンクに登録された方
- 2) 臨床的に典型的であり合併症が少ないことが確認されたPD, DLB, MSA症例、および正常対照者
- 3) 病理学的に α シヌクレインの脳内蓄積が確認されたもの

【研究期間】

2022年11月28日より2027年3月31日まで

【研究代表者】 東京大学 大学院医学系研究科 桑原知樹

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 高尾昌樹

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

試料・情報は、当センターより東京大学に送られ、東京大学において研究が進められます。シヌクレイノパチー脳由来の不溶性 α シヌクレインを細胞やマウスに投与し、生じる現象やその分子メカニズムを詳細に解析することにより、ヒト α シヌクレインがもたらす神経変性発現機構を解析することを目的としています。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料: レビー小体型認知症(DLB)3例、多系統萎縮症(MSA)3例、正常対照者3例の凍結脳組織

情報等: 性別、年齢、死後時間、疾患名、診断情報、病理解析結果

情報: 試料に付随してブレインバンクに寄託またはブレインバンクにおける解析により取得

【共同研究機関】

東京大学 大学院医学系研究科 桑原知樹

作成年月日： 2022年 10月26日 第1版

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 病院 臨床検査部 病理検査室 氏名 高尾昌樹

電話番号 042-341-2711(代表)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)